

平成18年度 生物化学分析部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程:臨床専門課程 C-20点

専門教育研修課程:遺伝子検査課程 50単位

テーマ	実践に役立つパラフィン切片からのFISH法
会期	平成19年2月17日(土)～18日(日) 2日間
会場	名古屋市立大学医学部基礎教育棟 第1講義室・顕微形態実習室(講義・実技) 〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1番地 TEL 052-853-8161
内容	<p>12:00 受付 (敬称略)</p> <p>13:00 開講式</p> <p>13:10 【特別講演】 乳癌診療におけるHER2測定の意義 名古屋市立大学病院 山下 啓子</p> <p>【実習および講義】 FISH法によるHER2/neu遺伝子測定の講義から実技指導 実習は各班5名程度とし、各班に専門の指導者がついて全ての行程を実際に行います。</p> <p>第14:00 間期核細胞FISHの概論 香川小児病院 曾根美智子</p> <p>14:30 検体スライドの前処理</p> <p>15:40 酵素処理</p> <p>16:10 検体の固定</p> <p>16:40 検体のDNAの変性</p> <p>17:00 FISH染色操作(ブローブアプライ)</p> <p>17:40 ハイブリダイゼーション開始 (操作の待ち時間を利用し、適宣ビデオ・スライドによる操作法説明・質疑応答)</p> <p>18:00 終了予定</p>
	<p>【実習および講義】</p> <p>第8:30 第1日目の操作方法の復習</p> <p>8:45 遺伝子検査の臨床的意義と応用 筑波大学附属病院 南木 融</p> <p>9:15 スライドガラスの洗浄・DAPI封入</p> <p>9:30 検鏡・シグナルカウント</p> <p>各自染色したスライドを用いて実際にシグナルの判定を行ない、技術を取得します。 (操作の待ち時間を利用し、適宣ビデオ・スライドによる操作法説明・質疑応答)</p> <p>実技指導者:平岡 学, 中里見 哲也, 四牟田 真理子, 平澤 浩, 大橋浩泰, 曾根美智子 実務役員: 社団法人愛知県臨床衛生検査技師会(代表責任者):長屋清三</p> <p>12:30 閉講式</p>
募集人数	講習・実技受講者 30名, 講習のみ受講者 30名
参加資格	社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	講習・実技受講者 20,000円(テキスト代込み), 講習のみ受講者 10,000円(テキスト代込み) 見学はできません。
申込要項	「研修会申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで下記までお申込ください。後日、研修会のご案内をお送りします。
申込締切	平成19年1月19日(金) (ただし、定員になり次第締め切ります)
申込先	〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1番地 名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学 滝野 寿 TEL 052-853-8161 FAX 052-851-4166 E-mail: htakino@med.nagoya-cu.ac.jp
宿泊	各自で手配してください。
主催	社団法人 日本臨床衛生検査技師会

